

(別添1)

(※本書式は、河川毎に作成し、原則として国土交通省(市区町村にあっては都道府県經由にて)に個別計画の提出時にあわせて提出願います)

令和4年度 緊急浚渫推進事業計画 (河川)				
		都道府県名 又は 市区町村名		
		長野県		
		河川名 上田市		
		担当課室名 丸子地域自治センター建設課		
		連絡先 0268-42-1031		
事業名	信濃川水系 堀田沢川緊急浚渫推進事業			
事業の内容 (浚渫箇所(所在地))	上田市が管理する信濃川水系堀田沢川の堆積土砂掘削、倒木処理を行うもの。 浚渫箇所：上田市生田字大平 【別図参照】			
実施予定期間	令和4年度(1年間)			土質区分
予定事業量 (各年度の浚渫土砂量) (単位：m ³) ※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、(m ²) 書きで記載	令和4年度	100m ³		玉石混り土
	令和5年度			
	令和6年度			
	計			
予定事業費 (単位：千円)		事業費	地方債	一般財源
	令和4年度	5,000	5,000	0
	令和5年度			
	令和6年度			
	計	5,000	5,000	0
事業の必要性、 緊急性	・信濃川水系堀田沢川は流路延長1.8kmの普通河川であり、氾濫等が発生した場合は沿線にある保育園や小中学校への被害は甚大である。 ・堀田沢川では、これまでの出水等による土砂流出・堆積により流下能力が低下(流下断面が阻害)されており、現状でもその安全度は十分とは言えない状況にある。 ・令和3年度現在、河道内の土砂堆積量は100m ³ 程度あり、早期の流下能力(断面)確保に努めるとともに、定期的な維持管理が必要である。			
浚渫目標	・令和4年度の1年間で、河川環境への影響を最小限に留めるように配慮しつつ100m ³ の堆積土砂掘削を行い、河道における一連の目標河道断面を確保する。			
河道の状態把握	・河川巡視：流路延長1.8km、頻度(年1回等)、時期(出水期前)			
その他 ※事業実施にあたり、環境、掘削土砂等の利活用、 維持管理等の改善策などの方針等について、可能な 範囲で記載	・掘削した土砂等については、環境への観点から土羽護岸等への活用を図りたい。			